

Dr. ヴィクトル

【職業】

悪魔合体施設『業魔殿』の主

【年齢】

不詳（1826/12/25生まれ デビルサマナーワールドガイドスより）

生命創造に情熱を燃やす天才科学者。本名ヴィクトール・フォン・フランケンシュタイン。各国を放浪した後、極東の地日本にたどり着いた。

現在は誰に邪魔される事もなく帝都で研究を続けている。その成果として『悪魔合体』の秘儀を生み出した。悪魔や生命に関する研究を続けるため、帝都に存在するデビルサマナーと協力関係を結んでいる。

なお、ヴィクトルの研究室があるのは金王屋の地下。商魂逞しい金王屋の主人に海外の取引先等を紹介する代償に、地下を借りて利用しているのだ。もっとも、金王屋の主人は自分の店の地下が不思議な研究施設に変わっていることは知らずにいる。

一連のデビルサマナーシリーズに一貫して登場しており、各作品で服装や立ち振る舞いが異なる為、コスプレ親父とプレイヤーに囁かれる事も。後にはなぜか編み物を趣味にしているという。今回は何より動きがイカシている。両手ワキワキ。

話数が進むと（第六話前後？）新たな研究をしたいが、この地下では狭すぎる、怪しまれないような巨大建造物があれば、とぼやいている。

吸血鬼の血を吸ったヒルの血から作った血液製剤を自分に使用することにより、半吸血鬼化し長寿を得るといふ秘術を行使しているようだが、そのペナルティにより、日中は外に出られない体になってしまっているらしい。